

# 労働力調査（基本集計）

## 2022年(令和4年)7月分

### 結果の概要

#### 【就業者】

- ・就業者数は6755万人。前年同月に比べ2万人の減少。4か月ぶりの減少
- ・雇用者数は6052万人。前年同月に比べ16万人の増加。5か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3609万人。前年同月に比べ17万人の減少。2か月連続の減少。  
非正規の職員・従業員数は2105万人。前年同月に比べ32万人の増加。6か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「卸売業、小売業」、「製造業」、「建設業」などが減少

#### 【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.9%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

#### 【完全失業者】

- ・完全失業者数は176万人。前年同月に比べ17万人の減少。13か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が13万人の減少。  
「自発的な離職（自己都合）」が3万人の増加。  
「新たに求職」が3万人の減少

#### 【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。  
前月と同率

#### 【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4085万人。前年同月に比べ47万人の減少。5か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
15歳以上人口	11023	-67	-67	-70	-48
労働力人口	6931	-19	0	-5	1
就業者	6755	-2	21	17	24
男	3714	-21	-3	-8	-6
女	3041	19	23	24	30
自営業主・家族従業者	670	-16	-2	-19	-34
雇用者	6052	16	24	42	61
役員を除く雇用者	5714	16	13	45	72
正規の職員・従業員	3609	-17	-5	39	51
非正規の職員・従業員	2105	32	18	5	21
主な産業別就業者					
農業、林業	211	-4	4	-3	-18
建設業	458	-14	-4	-25	-23
製造業	1042	-17	-18	-9	-19
情報通信業	290	31	23	22	14
運輸業、郵便業	360	10	-5	3	8
卸売業、小売業	1047	-33	-38	-39	-31
金融業、保険業	165	-5	-4	-4	-6
不動産業、物品賃貸業	142	-6	6	14	6
学術研究、専門・技術サービス業	253	-9	14	7	-3
宿泊業、飲食サービス業	390	3	-5	-3	10
生活関連サービス業、娯楽業	239	12	3	-2	-12
教育、学習支援業	349	7	-5	0	26
医療、福祉	883	12	30	46	47
サービス業(他に分類されないもの)	474	26	10	13	22
就業率	61.3	0.5	0.7	0.7	0.6
うち15～64歳	78.9	0.8	1.0	1.1	1.0
男	84.6	0.3	0.5	0.7	0.5
女	73.0	1.3	1.4	1.7	1.5
うち20～69歳	80.3	0.8	0.8	1.1	1.0
完全失業者	176	-17	-21	-22	-23
非自発的な離職	44	-15	-11	-16	-19
うち勤め先や事業の都合	27	-13	-11	-11	-13
自発的な離職（自己都合）	75	3	-5	-1	-1
新たに求職	44	-3	-5	-2	-3
非労働力人口	4085	-47	-67	-65	-50

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
完全失業率	2.6	0.0	0.0	0.1	-0.1
男	2.8	0.1	-0.1	0.0	0.1
女	2.3	-0.2	0.1	0.2	-0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

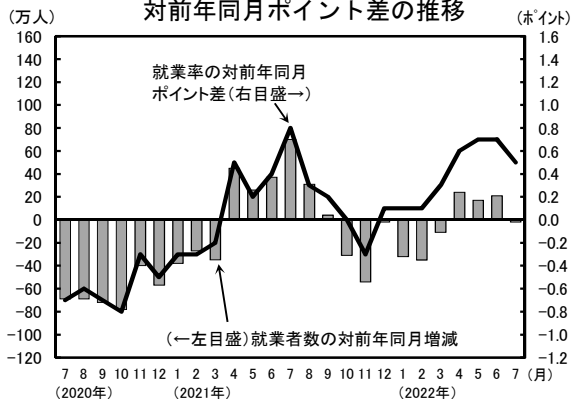
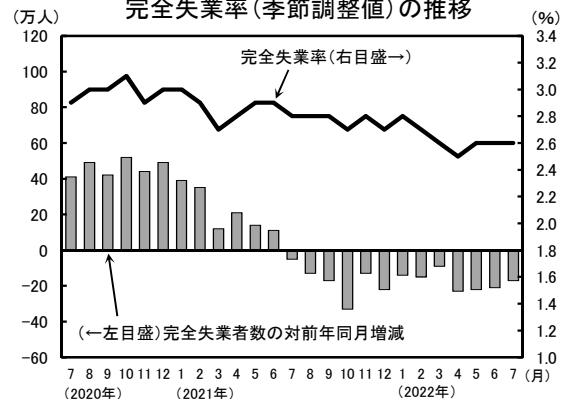


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



# I 就業者の動向

## 1 男女別就業者数

- ・就業者数は6755万人。前年同月に比べ2万人(0.0%)の減少。4か月ぶりの減少。  
男性は3714万人。21万人の減少。  
女性は3041万人。19万人の増加

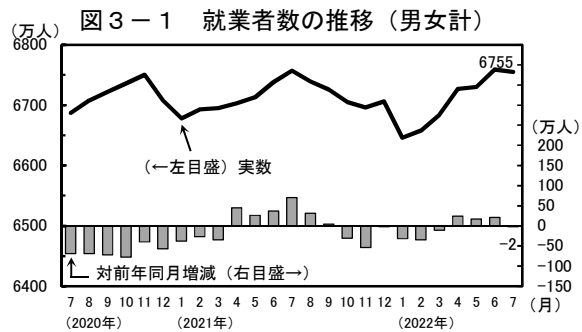


図3-1 就業者数の推移(男女計)

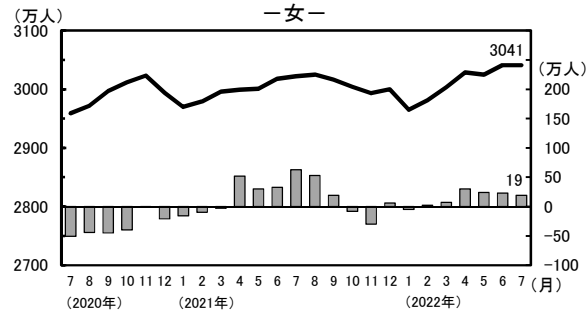
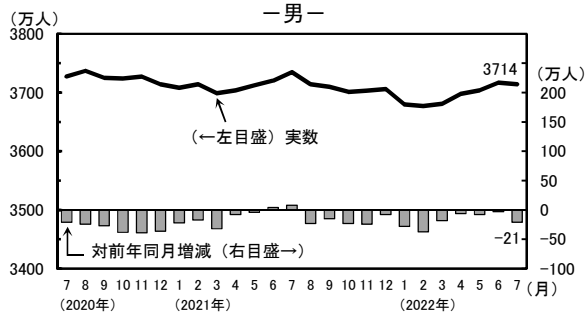


図3-2 就業者数の推移(男女別)

## 2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は670万人。前年同月に比べ16万人(2.3%)の減少
- ・雇用者数は6052万人。前年同月に比べ16万人(0.3%)の増加。5か月連続の増加。  
男性は3277万人。11万人の減少。  
女性は2775万人。27万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2022年 7月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6755	-2
自営業主・家族従業者	670	-16
雇用者	6052	16
男	3277	-11
女	2775	27

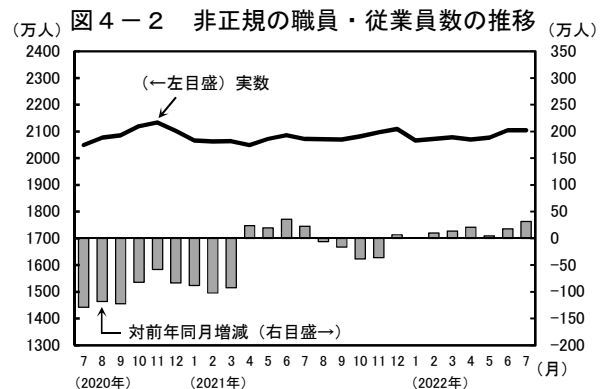
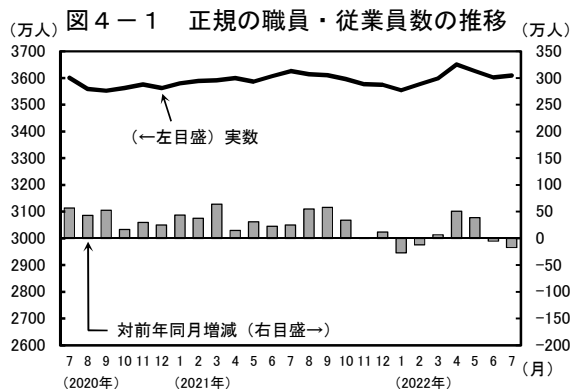
## 3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3609万人。前年同月に比べ17万人(0.5%)の減少。2か月連続の減少
- ・非正規の職員・従業員数は2105万人。前年同月に比べ32万人(1.5%)の増加。6か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.8%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2022年 7月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5714	16	-	3025	-4	-	2689	20	-
正規の職員・従業員	3609	-17	63.2	2356	-19	77.9	1253	2	46.6
非正規の職員・従業員	2105	32	36.8	669	15	22.1	1436	18	53.4
パート	1024	0	17.9	121	-4	4.0	903	4	33.6
アルバイト	456	13	8.0	225	5	7.4	231	8	8.6
労働者派遣事業所の派遣社員	160	22	2.8	68	20	2.2	91	1	3.4
契約社員	283	8	5.0	151	3	5.0	132	4	4.9
嘱託	103	-7	1.8	65	-6	2.1	38	-2	1.4
その他	80	-2	1.4	38	-4	1.3	41	1	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



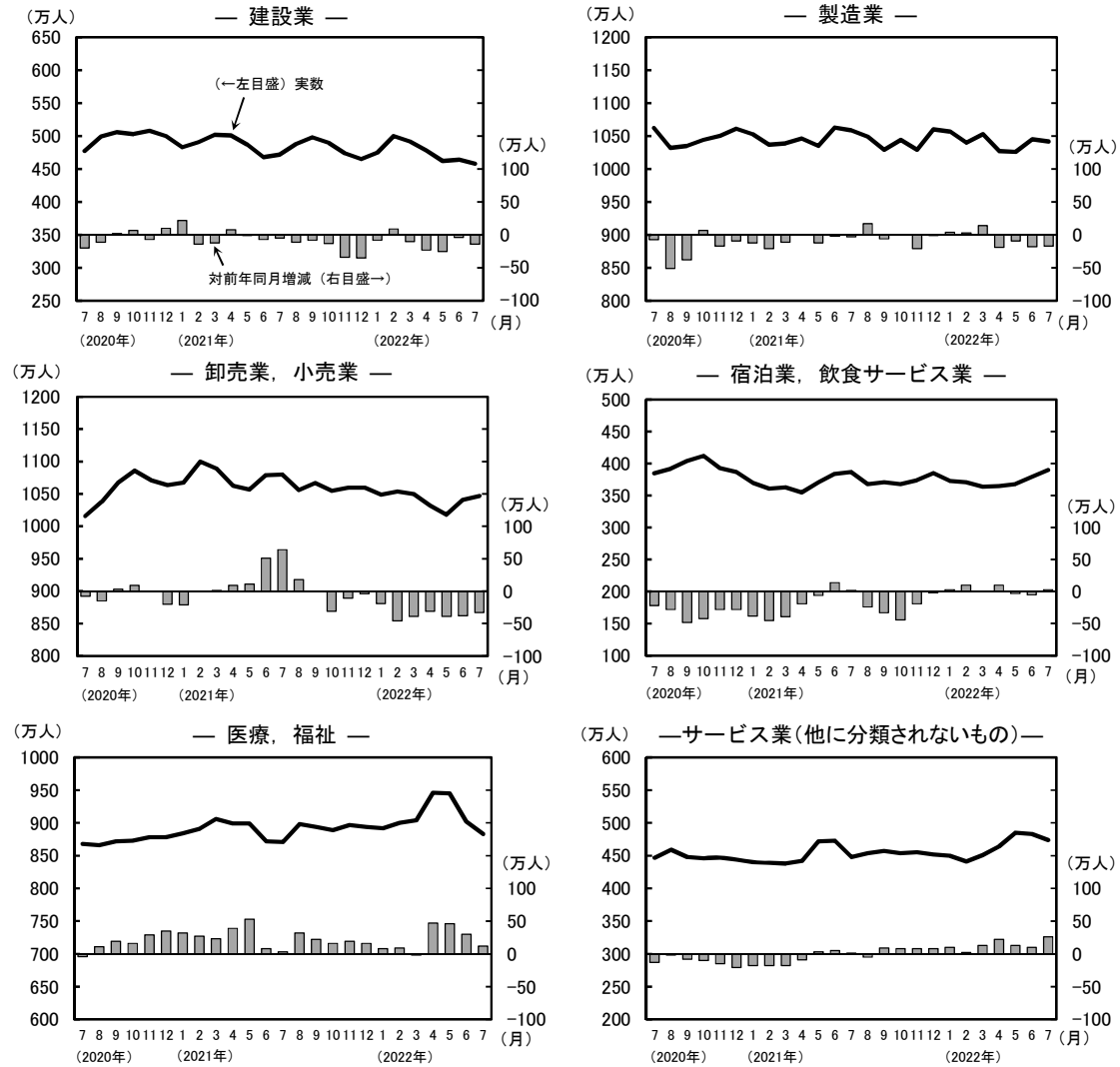
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2022年 7月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	211	6544	458	1042	290	360	1047	165	142	253	390	239	349	883	474
対前年同月 増減	-4	2	-14	-17	31	10	-33	-5	-6	-9	3	12	7	12	26
対前年同月 増減率(%)	-1.9	0.0	-3.0	-1.6	12.0	2.9	-3.1	-2.9	-4.1	-3.4	0.8	5.3	2.0	1.4	5.8

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は78.9%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇。  
男性は84.6%。0.3ポイントの上昇。女性は73.0%。1.3ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は80.3%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び  
対前年同月ポイント差の推移

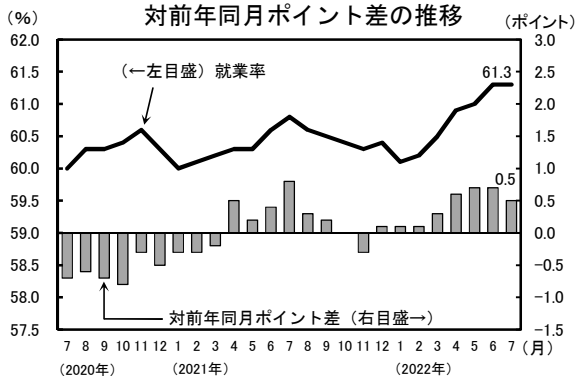
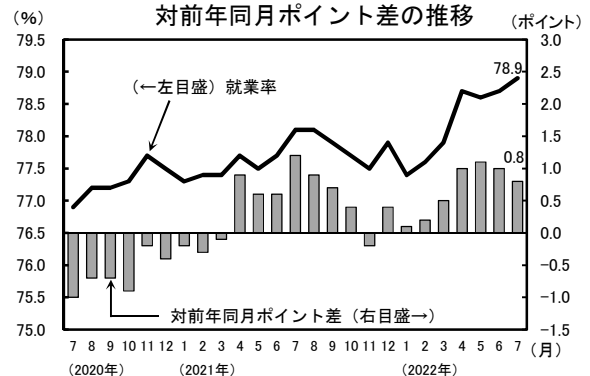


図6-2 就業者率(15～64歳)及び  
対前年同月ポイント差の推移



## II 完全失業者の動向

### 1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は176万人。前年同月に比べ17万人(8.8%)の減少。13か月連続の減少
- 男性は107万人。前年同月に比べ12万人の減少。女性は69万人。前年同月に比べ4万人の減少

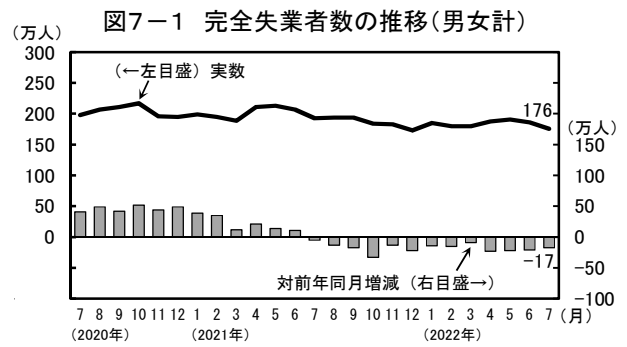
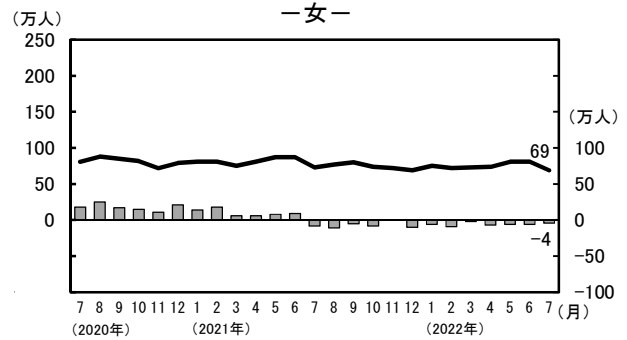
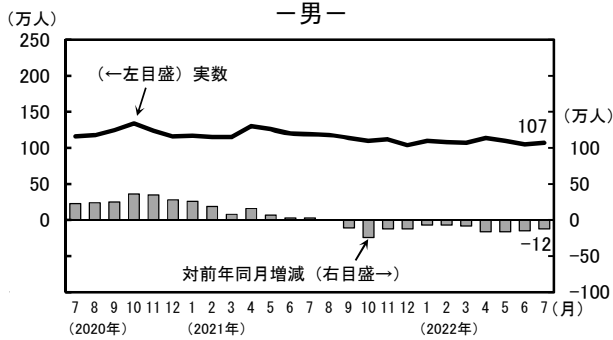


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



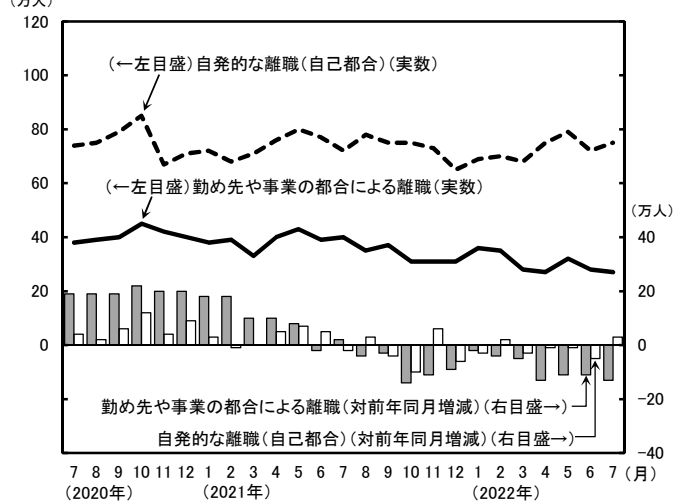
### 2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は27万人と、前年同月に比べ13万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は75万人と、前年同月に比べ3万人の増加、「新たに求職」は44万人と、前年同月に比べ3万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2022年 7月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	176	-17
仕事をやめたため求職	119	-12
非自発的な離職	44	-15
定年又は雇用契約の満了による離職	17	-3
勤め先や事業の都合による離職	27	-13
自発的な離職(自己都合)	75	3
新たに求職	44	-3
学卒未就職	8	1
収入を得る必要が生じたから	23	0
その他	13	-3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



### 3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「35～44歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2022年 7月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	176	-17	107	-12	69	-4
15～24歳	23	-3	14	-1	9	-2
25～34歳	41	-3	25	-1	16	-2
35～44歳	34	0	19	-2	15	2
45～54歳	33	-6	19	-5	14	-1
55～64歳	32	-1	20	-1	12	0
65歳以上	14	-3	10	-3	3	-2
(再掲)55～59歳	15	-1	8	-2	7	1
(再掲)60～64歳	17	-1	12	1	5	-1

### Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

#### 1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6734万人。前月に比べ2万人(0.0%)の減少
- ・雇用者数は6041万人。前月に比べ3万人(0.0%)の減少

#### 2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は176万人。前月に比べ4万人(2.2%)の減少
- ・内訳をみると、  
「非自発的な離職」は3万人(6.5%)の減少。  
「新たに求職」は前月と同数。  
「自発的な離職(自己都合)」は2万人(2.7%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。  
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探した者である。

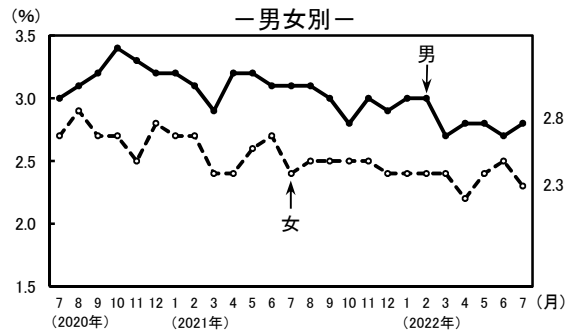
#### 3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月と同率

##### (男女別)

- ・男性は2.8%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は2.3%と、前月に比べ0.2ポイントの低下

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



##### (年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ低下

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2022年7月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	0.0	2.8	0.1	2.3	-0.2
15～24歳	4.0	-0.4	5.3	0.3	3.0	-0.9
25～34歳	3.6	0.0	4.1	0.4	3.0	-0.6
35～44歳	2.5	0.2	2.5	0.2	2.5	0.4
45～54歳	2.0	-0.2	2.0	-0.4	2.0	0.1
55～64歳	2.6	-0.1	2.8	0.4	2.3	-0.8
65歳以上	1.4	-0.1	...	...	...	...

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

#### 4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4101万人。前月に比べ3万人(0.1%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		7月	6月	5月	4月
就業者	6734	-2	12	-14	27
男	3699	-10	10	-5	6
女	3035	9	3	-11	20
うち雇用者	6041	-3	-8	-24	31
男	3270	-7	2	-18	9
女	2772	6	-12	-4	20
完全失業者	176	-4	0	4	-3
男	107	4	-2	-2	3
女	71	-6	3	6	-6
非自発的な離職	43	-3	-2	5	-12
自発的な離職(自己都合)	75	2	-6	6	6
新たに求職	45	0	-1	0	0
完全失業率	2.6	0.0	0.0	0.1	-0.1
男	2.8	0.1	-0.1	0.0	0.1
女	2.3	-0.2	0.1	0.2	-0.2
非労働力人口	4101	3	-15	-4	-37
男	1506	1	-7	-4	-15
女	2592	-3	-9	-1	-21

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。